

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	緑風館運営事業			
予算科目	10 款 5 項 5 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとづくり～ 生涯学習の推進			
所管課情報	担当課:	社会教育課	電話番号(内線):	730
記入者情報	所属長:	森田 誠司	担当責任者:	安田 敦
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】 平成 18 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象	一般市民			
根拠法令等				
事業の目的	社会教育、社会福祉及び青少年の健全育成並びに体育レクリエーション活動に供する。する。			
事業の内容	社会教育、社会福祉及び青少年の健全育成並びに体育レクリエーション活動に供する。活改善・教育文化の活動に供する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	1,969	1,081	360	843
	人件費	795	965	483	965
	合計	0	2,046	843	1,808
人件費 内訳	人工数	0.10	0.12	0.06	0.12
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	795	965	482	965
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	156	150	84	170
	一般財源	2,608	1,896	759	1,638

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
利用者数	人	14943	15000	7001	14181

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
		1,243	1,240	1,240	1,240	1,240

成果指標				
成果指標	利用者数を人気のパラメータとする。			
指標設定の考え方	利用者数を人気のパラメータとする。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標27年度
目 標	15000	15000	15000	0
実 績	14943	14181	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今後も、施設点検や利用者からの要望等による修繕を行うなど適切な施設管理に十分注意を払い、利用者に快適な環境で使用してもらえるよう努めていく。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	施設の管理は大平地区公民館で行っているが、施設が離れているため、管理者としては不便をきたしている。 こういう状態ではあるが、利用者からの不満もないことから、引き続き適正管理に努める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題